

2018年1月31日

鹿児島大学病院 血液・膠原病内科 で  
骨髄増殖性腫瘍の治療を受けた患者さんへ

( 医学系研究に関する情報 )

鹿児島大学病院血液・膠原病内科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】 骨髄増殖性腫瘍の実態調査

【研究機関】

鹿児島大学病院 血液・内分泌・糖尿病センター 血液・膠原病内科

【研究責任者】

鹿児島大学病院 血液・内分泌・糖尿病センター 血液・膠原病内科  
教授 石塚賢治

【研究の目的】

本研究の目的は、骨髄増殖性腫瘍の臨床像について、その実態を調査することです。この研究は、骨髄増殖性腫瘍の治療に関連する新しい知識を得ることを目的とする学術活動研究として実施されます。

【研究の方法】

日本血液学会認定研修施設（鹿児島大学病院を含む）において、対象となる方のカルテ情報をもとに毎年1回症例調査票に記載する下記の既存情報を収集いたします。宮崎大学にて、情報の統計学的な解析を行って疾患の特徴を調査します。

【対象となる患者さん】

2012年7月1日から2018年11月30日までに、鹿児島大学病院血液・

膠原病内科科で骨髄増殖性腫瘍と診断された患者さんを対象にしています。

【試料や診療録（カルテ）から利用する情報】

年齢、性別、病名（診断根拠）、診断日、発症時期、症状、理学所見、画像診断所見、臨床検査値、血液細胞染色体分析、骨髄検査所見、治療内容（薬剤、輸血、脾摘、造血幹細胞移植など）、臨床経過（生存期間、無増悪生存期間など）。また、一部の患者様については、診断時もしくは経過中の生検組織標本の組織像を宮崎大学・および共同研究施設である名古屋第一赤十字病院にて検討します。

【生検組織標本の提供先施設、及び提供先施設の責任者、提供する試料・情報の種類】

提供先施設：名古屋第一赤十字病院

責任者：病理部長 伊藤雅文

提供する試料・情報の種類：骨髄生検組織標本および症例調査票に記載の情報

情報の管理責任者

鹿児島大学病院 血液・内分泌・糖尿病センター 血液・膠原病内科 准教授  
吉満誠

研究全体の情報の管理責任者

宮崎大学医学部内科学講座消化器血液学分野 講師 蓮池 悟

研究協力施設（日本血液学会認定研修施設）より、提供を受けた上記情報を管理します。

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、鹿児島大学研究推進機構難治ウイルス病態制御研究センター血液・免疫疾患研究分野の研究費（用途特定寄附金）で実施します。この研究は、研究者が独自に計画し、実施します。企業等の第三者機関からこの研究のための資金提供や労務提供は受けていませんので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35 番地 1 号

鹿児島大学病院 血液・内分泌・糖尿病センター 血液・膠原病内科

教授 石塚 賢治

電話 099-275-5934 FAX 099-275-5947